



『南極で見たこと、試みたこと』 人権研修会 講師 和坂小 河合先生

8月27日(日)10:00~12:00 ふれあいセンターで人権研修会を開催しました。人権問題のテーマでは参加者が少ない。そこで南極・昭和基地で夏期四ヶ月間を体験された河合健次教諭に講師をお願いして、画像を交えて体験談をお話して頂きました。雪と氷に覆われた南極は、夏季には緑の無い乾燥した赤茶けた岩と土の世界で、白夜の太陽が地平線近くまで降りてきて、岩盤をオレンジ色に染めるのに感動されたそうです。



河合先生は図工が担当、県の教育委員会へ南極派遣の要望を2年がかりで陳情し、厳しい選考に合格された。南極で正確な時を知る日時計も製作されて現物は明石天文科学館に展示されているそうです。

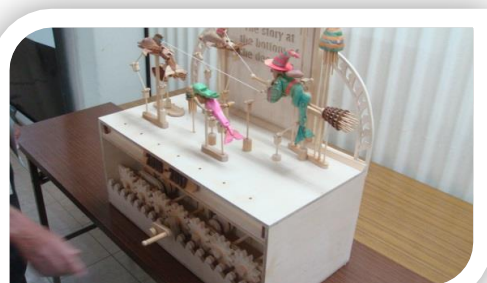
プロジェクターに写し出された先生が作られた日時計について説明を聞きました。



北半球から見れば「地球の底」人類の文明圏から遮断された南極では「時間」を持ち込み、生活を管理しなければならない。この荘厳な大自然の中で、仲間と一緒に仕事をし、生活してきた貴重な体験談を予定を30分越え2時間たっぷり聞かせていただきました。河合先生ありがとう。

(夏休み返上)

河合先生が2年がかりで製作されたカラクリ人形すべて木製品



★ 当マンション前の市道に歩道と車道を区分する白線引きをしていただきました

一号棟と五号棟の間を通る「市道・西明石223号線」は私たちの生活道路です。しかし、最近国道2号線が渋滞したとき、国道175号線への迂回路として数多くの自動車通過するため、歩行者や自転車に乗る人にとっては大変迷惑で、いつ自動車により交通事故に巻き込まれはしないか心配でした。

また、郵便自動車や宅配車のみならず、自家用車や、来客の放置(駐車違反)が多く、1号棟側と5号棟側の中間道路を横断する時も、視野をさえぎられ、大変危険な状態が続いています。

このたび市会議員の方に相談をした結果、行政に働きかけていただき、明石市役所道路管理課から2日後に、担当職員が視察と打ち合わせ来訪された。三浦理事長と櫻井が面談し、危険な道路事情を説

明し、道路の安全対策を懇願した結果、歩道と車道を区分する白線を引くとの提案があり、快諾しました。

白線引きの工事は3日後実施されました。白線表示の効果は早く、放置常習者にプレッシャーをかけて、不法駐車が少なくなったようです。



★新和坂自治会の「会員名簿」整備の必要性について 提言とジレンマー

第41期の自治会活動が始動した頃。このマンションには何人の会員が住んでいらっしゃるのか。入居者名簿がないため、正確な入居者のお名前、男女の別、正確な年齢、緊急時の連絡先等は自治会が全く把握出来ていません。こんな事で良いのでしょうか。

当マンションに新しく入居される世帯主の氏名は管理組合が入居届の提出を受けて、管理員が受け付けファイルに綴じている。管理組合は区分所有者のみ把握して管理、異動(所有者名義人の退去、入居)を管理する任務があります。

自治会は入居者全員の異動をタイムリーに把握しなければなりません。引っ越し転居、結婚や学業や県外就職で単身赴任で県外へ転出される等の異動についても出来る限り把握する必要があります。

また逝去されたり、施設に入居されたりした場合はご本人の親族等からの申し出で判明します。自治会はその都度、名簿の改訂作業をするべきです。

会員の同意を得て会員名簿を作成したのち、異動について絶えず会員名簿のメンテナンスをしなければ会員の協力を得て会員名簿を作っても、数年後には「何も分からない状態」になってしまいます。

異動を含めた会員名簿の管理は自治会長の重要な使命だと認識しています。しかし入居者名簿の提出をお願いすると、必ず「個人情報保護」を理由に反対を表明したり、非協力的な態度の会員が提出を拒否されることでしょう。名簿作成の必要性を提言しましたが、時間と労力を考慮すると GO! STOP! の連続繰り返しで思案中です。

大幅なコストアップ 参加者に応分の負担をお願いしました

★ 日帰りバス旅行 復活 52名参加 バス 1台 ほぼ満席

恒例の日帰りバス旅行を復活、参加者を募集、52名の参加申込を頂きました。観光バスの料金が運輸行政の指導を受けて、大幅にコストアップとなり、参加者の方に応分の費用を負担して頂きたく、長年据え置かれた参加費用を大幅に値上げしていただきました。

10月14日土曜日午前8時出発、徳島県祖谷のかずら橋と大歩危峡遊覧へ、神姫観光バスを利用。



かずら橋 野生のシラクチかずらを使って編んだ吊り橋で、日本三奇橋の一つ。水面からの高さ14m、長さ45m、幅2m。国の重要有形民族文化財に指定され、3年ごとに架け替えられる。足を踏みだすとギシギシ音がして揺れ、並べた板の大きな隙間から渓流の綺麗な水面が見える。怖さで引きかえす観光客もいる。絶景を堪能。



激流により削られた渓谷が約8kmにわたり続く。谷の兩岸に山が迫り、険しい風景がうれしい。2億年前の地層が斜め方向に隆起、激流により今の姿になった。徳島県の天然記念物だ。



定員30名の遊覧船、ライフジャケットに身を包み激流に漕ぎだす。遊覧船からの眺めは珍しい光景だった。船着き場は穏やかな入江にあり、多数のイワナが群れ、観光客の撒く餌を待っていた。

新和坂自治会文化・厚生部 環境・保安部からのお知らせ（活動記録と今後の計画）

＜ 環境・保安部 活動実績報告 ＞

11/12 自転車・安全運転講習

- 6/29（木曜日） シャルマンコーポ明石・自衛消防隊組織表作成。各ご家庭に配布
7/8（土曜日） 第1回目 駐輪場の点検整理実施。
7/15（土曜日） 明石市ゴミ減量推進協力員研修会 明石市立西部市民会館 3名参加
7/22（土曜日） 和坂校区まちづくり協議会・ふれあい納涼祭スタッフ派遣 警備参加協力 4名参加
11/12（日曜日） 自転車・安全運転講習会（校区生活・安全部主催）和坂小校庭 3名参加
11/19（日曜日） ポイ捨て防止啓発運動（校区環境・衛生部主催）和坂小一・シャルマンコーポ° 5名参加

◎ 祝日のゴミステーション水洗清掃・ネット収納作業 4回

7/17 海の日 9/18 敬老の日 10/9 体育の日 11/23 勤労感謝の日



◎ 年内の行事予定

12/19火曜日より 12/ 曜日 年末警戒夜間パトロールを実施します。
ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ致します。



＜ 文化・厚生部 活動実績報告 ＞

- 7/12（水曜日） 和坂校区人権リーダー研修会 1名出席
7/15（土曜日） 第1回目 廊下一斉清掃について掲示と回覧
7/23（日曜日） 第1回目 廊下一斉清掃 実施
9/18（月曜日） **敬老の日** 和坂校区まち協主催 敬老会 受付け2名（男性12名 女性8名出席）
11/12（日曜日） 自転車・安全運転講習会（校区生活・安全部主催）和坂小校庭 3名参加
11/13（月曜日） 第2回目 廊下一斉清掃は清掃業者に管理組合が外注する。（各戸清掃免除） 掲示
11/19（日曜日） ポイ捨て防止啓発運動（校区環境・衛生部主催）和坂小一・シャルマンコーポ° 3名参加

◎ 年内の行事予定はありません



菜の花会



- ★ 毎月1回第3木曜日にふれあいセンターに集まり、お菓子やお茶を飲みながらおしゃべりを楽しんでいます。
☆ 6月の菜の花会では 笹飾りをかなりたくさん作ってくださり、七夕の笹がとても賑やかになりました。
輪投げやゲームもかなり盛り上がります。
★ 10月は雨が降っていたので 子供広場まで行けませんでした。マンション内の廊下をぞろぞろお散歩しながら、問題を解いていきました。
☆ 11月は、ペーパークラフトでピエロを作った方もいました。毎月 誕生日の方の祝っています。カラオケや昔話なども、適宜しています。それぞれ、好きなことを楽しんでいます。
★ 次回の12月は クリスマス会 作品展 ビンゴ大会ととても盛り沢山のイベントを予定しています。皆さま、是非お越しください！（長谷川）



【 新和坂子ども会 】

晩秋の候、皆様方におかれましては、益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、新和坂子ども会活動に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年も、中高年クラブの皆様が、子ども達にお芋掘りを体験させて下さいました。田畑が少なくなってきた昨今、とても貴重な体験になりました。

オレンジキャップさんに、大勢の方が新規に加入して頂きました。毎朝登校時と午後の下校時に、子どもたちの安全のために、付き添い、見守り活動をしていただきまして、ありがとうございます。

6年生は卒業まで残すところ4か月と共に過ごす時間も少なくなって参りました。沢山の思い出づくりができるよう、皆様の暖かいお力添えのもと、役員共々精進して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。向寒のみぎり、インフルエンザやノロウイルス等が流行っています、お気をつけて過ごして下さい。 会長 木谷明日香

《 今後の行事予定 》

12月22日 金曜日 13時 ~ 15時

ふれあいセンター クリスマス会

3月 下旬 6年生を送る会

3月 下旬 子ども会 総会



【 新和坂中高年クラブ 】

新和坂中高年クラブは会員数40名。自治会役員や管理組合理事を経験した方が大勢おられます。会員は、茶話会や園芸作業を通じて活動のテーマを話し合い、奉仕活動をどのようにやるかを決めています。2号棟の倉庫は管理組合の書類が整理されず、段ボール箱に無秩序に詰め込まれていた。

この書類や備品を、会員有志で3か月かけて整理しました。また自治会および和坂校区まち協の行事に男性が指名された場合は、自治会の要請を受けて代替応援をしています。

マンションの玄関先でタクシーや送迎自動車を待っておられる高齢者に、椅子でもあったらいいなとの話題から、固定式の全天候タイプのベンチにしたほうがよいと意見が合意形成され、3か所に設置しました。多くの方が利用され、感謝のお言葉をいただきました。体力のあるかぎり、みんなで智恵を出し合い、奉仕活動を続けたいと思います。

3号棟前のベンチ



5号棟前のベンチ

●5月に芋の苗を植え、約半年かけて育てた鳴門金時が収穫の時期を迎えました。10月15日 日曜日に、子ども会の皆さんと楽しく芋ほりをしました。今年例年になく不作で、ちょっぴり残念でした。



平成29年度 保険衛生 環境美化推進功労者の団体賞を「新和坂中高年クラブ」が受賞

11月10日 金曜日 市民会館中ホールで、明石市保険衛生推進協議会(会長松井勇二郎氏)の総会が開催されました。

その席上、長年に亘り地域の保健衛生・環境美化活動に尽くされた方々に、兵庫県と明石市から感謝の言葉と共に、表彰状、感謝状が授与された。

新和坂中高年クラブは子ども広場やさくら広場等の草刈り、清掃や草花の育苗・移植で花壇作業を通じ環境の美化に尽くしたとして、兵庫県東播磨県民局長から表彰状が授与された。個人4名 団体は一団体のみ、私たちの努力が報われました。

☆ あなたも健康体操に参加しませんか 自主運営 参加自由 会費不要 運動靴着用

自治会と中高年クラブが共催して、月2回ふれあいセンターで健康体操を実施しています。DVDを見ながら体操をしています。どなたでもお越し下さい。健康は自分で努力して維持する必要があります。いくらお金持ちの人でも、お金で健康は買えません。僅か4、5分間の体操で、ウォーキングを50分と同じ効果がある体操もあります。自分の体力に合わせて身体を動かしてみませんか。ぐっすり睡眠がとれて体調が良くなると好評です。皆さんも一度見学に

お越し下さい。明石市健康推進課からタオル体操のDVDもいただきました。

体操だけが目的ではありません。仲間と交流しておしゃべりを楽しむことも大切です。伴侶に先立たれた方は、喪失感で寂しいことでしょう。みんなでワイワイ喋ると楽しく、今までの暮らしのスタイルが変わり、「行ってみようかい!」と体操が楽しみになります。

開催日時 第1、第3 金曜日 13:30～14:45
開催場所 ふれあいセンター

☆ 集合住宅生活ルールの遵守とマナーの改善を考えよう ゴミ収集ルール違反・布団叩き・不適切駐車

会員の皆様は共同住宅特有のトラブルに悩まされ、なんとかならないかと思いつつ、隣人の迷惑行為に対し、にひたすら我慢をしてストレスをためておられる会員も多く、深刻な問題です。隣人に迷惑を掛けていることをまったく自覚せず、暮らしている人は一度自分の胸に手を当てて振りかえり、我家の家族の全員が隣人に迷惑を掛けていることはないか？謙虚に反省をし、気付いたことは即刻その日から改善して戴きたいものです。

◆ 布団乾し 取り入れ時の “”布団たたき””

集合住宅では日干しにした布団類を叩いて、ほこりを落とす行為は、著しく迷惑で禁止されている。チリ、ほこり、ばい菌を階下や風下の住居に拡散させ、叩く音も大変不愉快千万。お昼寝をしている乳幼児は驚いて鳴きだすとの苦情が届いている。掲示や回覧をして訴えましたが布団叩き止まらず。

◆ ゴミ類の分別と指定収集日のご確認を

可燃物と不燃物が依然として混入している。回収車は積み込まず残して帰る。各個人が分別、ボンベ類の正しい処分の方法を遵守願いたい。ガスボンベは資源ごみではありません。空き缶の仲間ではありません。

◆ 植栽やプランターの散水が・階下に流れる

プランターを置き草花を栽培している方に点検のお願い。かけた水が植木鉢の外に伸び、ベランダから外に出ている葉に散水すると、その水はベランダの外にこぼれる。階下の洗濯物に水が・・・ ↓ ↓ ↓

◆ 長期駐車、反復駐車 of 共有地の無断使用

共有地に駐車することは一定のルールがあります。自分の自動車の車庫ではないことを認識し、適正な利用をして下さい。(長期利用、反復利用の禁止)あなたが契約している駐車場を利用して下さい。

☆ ようこそ シャルマンコーポ 明石へ もし亀隊 三線おきょうさんが来場 沖縄歌謡を熱唱！

11月17日 金曜日 13:00 開演 東播磨地区で1年前に立ち上げた高齢者バンドチーム



リーダーは高砂市在住の来生京子さん(45)、西明石の浅田さん(82)。今回で36回目の出演とのこと。歌あり、愉快なおしゃべりあり、浅田さんは、ふうてんの寅次郎に変身、多芸な老人でみんなに楽しいひと時を過ごしました。



恒例の、手芸の会主催の”作品発表会”が11月18日土曜日に開催されました。沢山の力作がところ狭しと展示され、丹精込めて作り挙げられた作品はその美しさ、あでやかさに感動をしました。



来年の可愛い干支



↓(会員の皆さんが製作された力作の木目込みアート)



大勢の住人の方が作品鑑賞に来場され、手芸作品展は終日賑い、とても好評でした。

手芸の会代表の吉川さんに、今年の展示会は過去最大規模で作品を展示され、終日見学者が絶えなかった成功の思いを、手記をお願いしました。

『今年も好評を得て、展示会を終えることができました。皆さんに、作品の多さに驚きと、力作の手芸品の完成度に満足して頂くことができました。

帯地などを利用した和風の作品は、作る側もご覧いただいた皆様方も、ほっこりすることが出来たと思います。

私たちが触れた感触、出来上がった喜びと楽しさで1年間を面白く過ごすことができました。

これからも、皆さんと一緒に、おしゃべりしたり、笑いながら、1か月4回の「手芸の会」を過ごしていきたいと思っています。来年も上達しながら、次に何が出来るか、楽しみながら努力致します。よろしくお願い致します』

手芸の会代表 吉川 恵

82歳 78歳 78歳 74歳 68歳が子どもを守るええ！本当ですか…どうして”後期高齢者”が…

あなたも オレンジキャップ 始めませんか

* オレンジキャップ 協力員 緊急募集

こんな記事を前号で紹介しました。

もう心配はいりません。ご高齢の松井さん、小西さん本当に長年に亘りお世話になりました。このたび、思いがけなく、新和坂中高年クラブの有志数名が中心に志願して協力していただきました。後継者の不足問題は、一気に解決。しかし特に下校時のオレンジキャップは毎日下校時刻が異なるため、対応が大変、新和坂の児童の顔と名前が判るように写真に名前を入れる作業中。なお松井氏と小西氏の両先輩方は「オレンジキャップバイザー」として助言やご指導をお願い致します。